

日本数式処理学会第 35 回大会

最終更新: 2026/05/15

日時: 2026 年 6 月 13 日 (土) 10:25 ~ 6 月 14 日 (日) 14:30

場所: 神奈川県藤沢市亀井野 1866

日本大学生物資源科学部 10 号館 1014 教室

大会実行委員長: 濱田 龍義 (日本大学)

大会プログラム委員長: 中山 洋将 (日本大学)

主催: 一般社団法人日本数式処理学会

プログラム

6 月 13 日 (土)	
10:25-10:30	開会挨拶
10:30-12:00	【理論】 格子算法による整数係数多項式の近似 decomposition 徳田陸成*, 関川浩 (東京理科大学)
	【理論】 零次元イデアルの根基の素イデアル分解と記号的固有値法 II 照井章 (筑波大学)*, 石原侑樹 (日本大学), 小原功任 (金沢大学), 田島慎一 (大阪公立大学)
	【理論】 随伴行列専用の QR 反復法による 1 変数高次代数方程式の全根の高速な近似解法の紹介 村上弘 (東京都立大学)
13:20-14:20	【応用】 A solution to an identity in hyperbolic metric based on symbolic computation 藤村雅代 (防衛大学校)
	【理論】 複素多項式写像の tame 性の判定とその bifurcation 集合の計算について 鍋島克輔 (東京理科大学)
14:40-15:40	【応用】 計算代数による ReLU 型ニューラルネットの局所最小解全列挙 奥野彰文 (統計数理研究所)*, 深作亮也 (九州大学), 加葉田雄太郎 (鹿児島大学)
	【応用】 新たな因子回転法におけるグレブナー基底の一般系 深作亮也 (九州大学)*, Gabriel Wallin (ランカスター大学), 加葉田雄太郎 (鹿児島大学), 山本倫生 (大阪大学), 廣瀬慧 (九州大学)
16:00-17:00	【理論】 近似グレブナー基底計算と経路不変性 長坂耕作 (神戸大学)
	【応用】 特異点定義式と Puiseux 級数について 高橋正 (羽衣国際大学)
6 月 14 日 (日)	
9:00-10:30	【応用*】 深層学習を用いたボーダー基底計算の高速化と実装 計良宥志 (千葉大学)
	【理論*】 多変数 GCDHEU アルゴリズムの正当性と実装上の工夫 松林龍世 (神戸大学)*, 長坂耕作 (神戸大学)
	【理論*】 数論変換と Toom-4 法によるハイブリッド多項式乗算の計算量解析 奥さくら (福岡工業大学)*, 工藤桃成 (福岡工業大学)
10:50-12:20	【応用*】 Goodwin モデルにおける調和性 山田悠介 (九州大学)*, 加葉田雄太郎 (鹿児島大学), 深作亮也 (九州大学), 伊藤浩史 (九州大学)
	【理論*】 有限体係数のパラメトリックイデアルの根基計算について 田中一希 (東京都立大学)
	【理論*】 飽和イデアルの高速化と対称イデアルの準素分解 石原侑樹 (日本大学)
13:30-14:30	【教育】 CAS と LLM の相互連携による数学学習支援コンテンツ生成環境の構築 亀田真澄 (元山陽小野田市立山口東京理科大学)*, 宇田川暢 (名古屋大学)
	【システム】 コンテナ環境 mathlibre-c の構築について 濱田龍義 (日本大学)

【】内は講演の内容を示す分野表記,【*】は, 奨励賞候補講演である. 講演者名の * は登壇者を表す.